

# チーム医療における薬剤師の役割

## 第2回 褥瘡ケアについて

日時／平成24年2月19日(日) 13:00~17:10  
会場／静岡県立大学 小講堂 静岡市駿河区谷田 52-1

東日本大震災で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

このような災害が起こるたびにボランティアとして参加される薬剤師の方も多いと思いますが、その場で強く感じるのがチーム力の重要性です。「チームの中で薬剤師にできること」。今回はターミナルケアチームのなかで薬剤師に求められることを、2回シリーズでご提案いたします。

### プログラム

(財)日本薬剤師研修センター2 単位認定

- 13:00 学長挨拶 静岡県立大学学長 木苗 直秀  
13:05 開会挨拶 静岡県立大学薬学部長 今井 康之  
13:10 新薬情報 2社  
13:40 総論 「医薬品提供体制の中で薬剤師に期待するもの」(45分)  
磯部 総一郎 医薬品医療機器総合機構審査マネジメント部長  
(元厚生労働省保険局医療課薬剤管理官)  
座長 賀川 義之 静岡県立大学薬学部教授  
14:25 休憩(約5分)  
14:30 講演1 「褥瘡チーム医療に薬剤師が関わるほんとうの意義って?  
—薬剤師の視点を活かした外用療法とフィジカルアセスメント—」  
独立行政法人国立長寿医療研究センター薬剤部 副薬剤部長  
臨床研究推進部 高齢者薬物治療研究室長 古田 勝経(40分)  
15:10 講演2 「在宅褥瘡における薬剤師の役割」  
チューリップ薬局平針店 管理薬剤師  
NPO 愛知県褥瘡ケアを考える会代表 水野 正子(40分)  
15:50 講演3 「要因分析に基づく褥瘡ケア —緩和ケアとしての褥瘡ケア—」  
静岡県立静岡がんセンター副院長・看護部長 青木 和恵(40分)  
16:30 休憩(約5分)  
16:35 パネルディスカッション(30分)  
座長 北川俊朗 花水木薬局 管理薬剤師 (元菊川市立総合病院薬剤科長)  
パネラー 大木明代 平和堂薬局 管理薬剤師、古田勝経、水野正子、青木和恵  
17:05 閉会挨拶 静薬学友会会長 若尾直司

主催／静岡県立大学薬学部・静薬学友会

後援／(社)静岡県薬剤師会、静岡県病院薬剤師会 共催／(財)日本薬剤師研修センター

参加費／500円(学生は無料) ※本講座は卒業生以外の方もご参加いただけます

参加申込期限／平成24年2月10日(金) ※すでに参加申込済の方は再申込の必要はありません

問い合わせ／〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1 静岡県立大学薬学部

平成23年度薬学卒業後教育講座運営委員会(担当:野口博司、菅谷純子)

静薬学友会事務局 TEL: (054)265-8763(月・水・金 在室) FAX: (054)265-8769

メールアドレス shizuyak@u-shizuoka-ken.ac.jp 静薬学友会ホームページ <http://www.shizuyaku.jp>